

## 2021年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年7月8日

上場会社名 株式会社 シーズメン  
 コード番号 3083 URL <http://www.csmen.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三河 宏彰  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理情報システム課長 (氏名) 保住 光良

TEL 03-5623-3781

四半期報告書提出予定日 2020年7月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年2月期第1四半期の業績(2020年3月1日～2020年5月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	364	61.1	124		125		168	
2020年2月期第1四半期	935	4.3	15		16		25	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第1四半期	58.31	
2020年2月期第1四半期	8.89	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期第1四半期	1,621	1,135	68.0	382.44
2020年2月期	1,862	1,299	68.2	440.62

(参考)自己資本 2021年2月期第1四半期 1,102百万円 2020年2月期 1,270百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期		0.00		0.00	0.00
2021年2月期					
2021年2月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年2月期の業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,275	31.2	105		106		160		55.50
通期	3,000	17.3	145		147		215		74.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期1Q	2,882,800 株	2020年2月期	2,882,800 株
期末自己株式数	2021年2月期1Q	36 株	2020年2月期	36 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期1Q	2,882,764 株	2020年2月期1Q	2,882,764 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績の状況	2
(2) 財政状態の分析	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

### (1) 経営成績の状況

当第1四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、外出の抑制や小売業・サービス業に対する営業自粛・時間短縮が要請されたことにより、個人消費が大きく減退し、景気は急激な下降局面を迎えました。

当社におきましても、テナントとして出店している商業施設の営業自粛により、多くの店舗が休業を余儀なくされ、極めて厳しい経営環境となりました。

このような状況において、当社は、全社的な売上拡大が見込めない事態に対応し、商品仕入を抑制するなど防衛的な施策を行うと同時に、営業店舗等においては下記の対策を実施することにより、売上確保に努めてまいりました。

#### (予約会の実施)

3月に毎年好評の新作商品の予約会を実施し、売上確保を目指しました。希望のお客様に配送サービスを行うことで、外出自粛の中、お客様の利便性を図りました。

#### (機動的な品揃え)

市場のマスク需要拡大をとらえ、ブランドマスクやカラーマスクの販売を実施、また、外出自粛による巣ごもり消費に対応し、Tシャツ・サンダル・甚平等、家の中や近場での買い物を想定したアイテムを展開し、売上拡大を図りました。

#### (夏物の投入)

5月後半から、各店の店頭で大きくブランドTシャツを展開して、季節に合わせた需要喚起を行い、販売動向は好調な推移となりました。

#### (オンラインショップの強化)

流儀圧搾以外のブランド商品投入を行い、取扱商品を拡充することにより、インターネットによる購入需要の拡大に対応しました。

コスト面におきましては、休業店舗の固定家賃減免交渉など削減に努めましたが、店舗従業員に対する休業補償手当の支払や本社経費等は、売上減少局面においては過大な負担となりました。

店舗展開につきましては、当第1四半期累計期間における出店はなく、退店は1店舗で、当第1四半期会計期間末の店舗数は「METHOD」23店舗、「流儀圧搾」16店舗、「AGIT POINT」1店舗、「G-LAND」1店舗の合計41店舗となりました。

上記の施策を行った結果、当第1四半期累計期間における全社の売上高前年比は38.9%、既存店売上高前年比は62.2%となりました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため、当第1四半期累計期間の売上高は前年を大きく下回る結果となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は3億64百万円(前年同期比61.1%減)、営業損失は1億24百万円(前年同期比1億8百万円損失増)、経常損失は1億25百万円(前年同期比1億8百万円損失増)、四半期純損失は1億68百万円(前年同期比1億42百万円損失増)となりました。

(2) 財政状態の分析

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は11億84百万円となり、前事業年度末に比べ2億42百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少3億83百万円、商品の増加92百万円、未収入金の増加19百万円、立替金の増加53百万円等によるものであります。固定資産は4億36百万円となりました。

この結果、総資産は16億21百万円となり、前事業年度末に比べ2億41百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は2億75百万円となり、前事業年度末に比べ73百万円減少いたしました。これは主に買掛金の増加27百万円、支払手形の減少27百万円、未払費用の減少21百万円、未払法人税等の減少28百万円、未払消費税等の減少29百万円等によるものであります。固定負債は2億10百万円となり、前事業年度末に比べ4百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金の減少6百万円、リース債務の増加2百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は4億85百万円となり、前事業年度末に比べ77百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は11億35百万円となり、前事業年度末に比べ1億63百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失1億68百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日公表の「特別損失の計上及び2021年2月期業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	734,355	351,068
売掛金	119,394	112,732
商品	494,995	587,142
前払費用	14,413	15,590
1年内回収予定の長期貸付金	33,300	33,300
立替金	92	53,173
未収入金	56	19,920
その他	30,270	11,772
流動資産合計	1,426,878	1,184,700
固定資産		
有形固定資産		
建物	326,808	328,708
減価償却累計額	△296,503	△296,739
建物(純額)	30,304	31,969
工具、器具及び備品	156,917	157,849
減価償却累計額	△145,036	△145,258
工具、器具及び備品(純額)	11,880	12,591
リース資産	4,539	4,539
減価償却累計額	△4,539	△4,539
リース資産(純額)	-	-
建設仮勘定	253	-
有形固定資産合計	42,438	44,560
無形固定資産		
ソフトウェア	4,072	14,311
無形固定資産合計	4,072	14,311
投資その他の資産		
投資有価証券	25,782	26,350
長期貸付金	33,400	25,075
長期前払費用	3,088	3,085
敷金及び保証金	326,751	323,269
投資その他の資産合計	389,022	377,780
固定資産合計	435,533	436,652
繰延資産		
社債発行費	401	200
繰延資産合計	401	200
資産合計	1,862,813	1,621,553

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2020年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	43,953	16,033
買掛金	40,458	67,807
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	20,280	21,970
リース債務	23,756	25,955
未払費用	116,451	95,263
未払法人税等	38,156	9,520
未払消費税等	29,874	-
賞与引当金	4,940	7,220
設備関係支払手形	4,619	5,386
資産除去債務	3,615	3,616
その他	2,557	2,663
流動負債合計	348,661	275,437
固定負債		
長期借入金	30,710	23,950
リース債務	16,222	18,480
役員退職慰労引当金	2,083	2,083
資産除去債務	137,920	138,067
繰延税金負債	27,907	27,564
固定負債合計	214,844	210,146
負債合計	563,505	485,584
純資産の部		
株主資本		
資本金	788,148	788,148
資本剰余金	899,296	899,296
利益剰余金	△424,442	△592,538
自己株式	△27	△27
株主資本合計	1,262,975	1,094,878
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,239	7,633
評価・換算差額等合計	7,239	7,633
新株予約権	29,092	33,456
純資産合計	1,299,307	1,135,969
負債純資産合計	1,862,813	1,621,553

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
売上高	935,192	364,097
売上原価	500,918	210,667
売上総利益	434,273	153,430
販売費及び一般管理費	449,915	278,047
営業損失(△)	△15,641	△124,617
営業外収益		
受取利息	389	257
その他	47	-
営業外収益合計	437	257
営業外費用		
支払利息	1,095	553
その他	439	200
営業外費用合計	1,535	754
経常損失(△)	△16,739	△125,114
特別損失		
減損損失	1,453	-
店舗休業による損失	-	36,448
特別損失合計	1,453	36,448
税引前四半期純損失(△)	△18,193	△161,563
法人税、住民税及び事業税	7,100	7,050
法人税等調整額	335	△516
法人税等合計	7,435	6,533
四半期純損失(△)	△25,628	△168,096

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。